

国土交通省 木津川上流工事事務所  
水資源開発公団 木津川ダム総合管理  
所

資料配付

配布日時 平成14年10月18日  
14時00分

件名 室生ダムにおける水質調査結果について

概要

室生ダムで今夏大量のアオコが発生した。  
アオコの主な原因であるマイクロキスティスと毒素のマイクロキスティンが高い  
値となった。  
現在、アオコは減少はしているが、マイクロキスティン 9.3 $\mu\text{g}/\text{l}$ を検出  
奈良県営水道は、塩素処理など適正に処理し安全性を確認している。  
今後、早い時期にダム下流河川の影響調査、アオコの発生対策などについて学識  
者に意見を聞きながら進めていく

取扱い

テレビ・ラジオ : \_\_\_\_\_  
新聞 : \_\_\_\_\_

配布場所

近畿建設記者クラブ  
大手前記者クラブ  
奈良県政記者クラブ  
名張市政記者クラブ

-----  
神戸海運記者クラブ、神戸民放記者クラブ、みなと記者ク  
ラブ所属で資料が必要な方は、近畿地方整備局記者クラブ  
清水(06-6942-1141内線2811)に問い合わせ願います。

問い合わせ先

国土交通省 近畿地方整備局 木津川工事事務所  
副所長 伊藤 繁之  
0595-63-1611 (代)  
水資源開発公団 木津川ダム総合管理  
所  
管理課長 北牧 正之  
0595-64-8961 (代)

## 室生ダムにおける水質調査結果について

- ・この夏に室生ダムでは、大量のアオコの発生があった。
- ・水質調査の結果では、アオコの主な原因であるミクロキスティスとそれが産生するミクロキスティン（毒素）が、取水口表層で高い値を示した。  
最大値で、ミクロキスティス 4500 群体数/ml 9月12日  
ミクロキスティン 492  $\mu$ g/l 9月12日
- ・その要因は、プランクトンの異常大量発生が原因と考えられる。
- ・現在では、アオコも消滅しつつあり、毒素を持つミクロキスティンも、10月8日現在では、9.3  $\mu$ g/l となっている。
- ・なお、室生ダムから直接取水している奈良県営水道としては、取水の工夫ならびに塩素処理、凝集沈殿強化、粉末活性炭の注入等により、適正に対応し水道水でミクロキスティンは検出していないことを確認している。
- ・ダム下流への放流についても、室生ダムからの放水口の位置を工夫するなどして影響が出ない対策を行なっています。
- ・また、今後、早急に室生ダム下流河川の影響を確認するために、水質調査を行うとともに、アオコの発生対策等の検討を学識者のご意見も聞きながら進めていく。

ミクロキスチス属 Microcystis (図1,2)

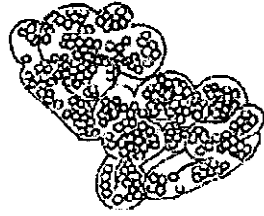


図1

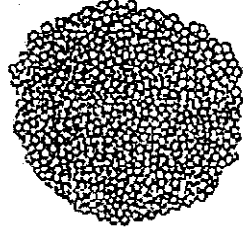
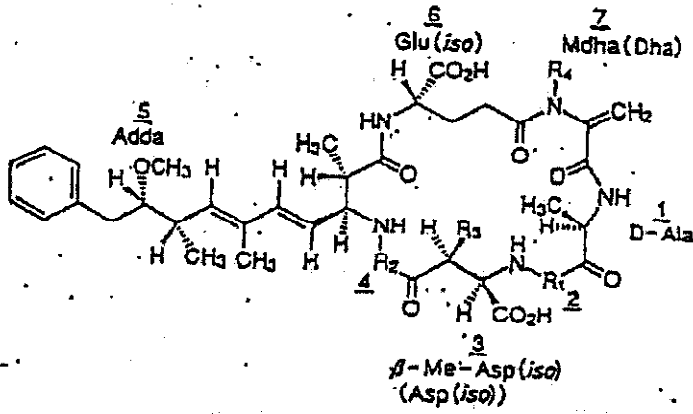


図2

ミクロキスティン-LR



調査地点図

室生ダム

所在地：奈良県宇陀郡室生村

